



聖夜を彩るLEDイルミネーション 12/23
光の祭典開幕

「あなんルミナスタウンプロジェクト2016」が、23日から3日間にわたって牛岐城趾公園で開催されました。シャンパンゴールドに輝くドーム状のオブジェなど、さまざまなLEDイルミネーションが光を放ち、会場は幻想的な雰囲気に包まれていました。23日には、ステージで神崎幼稚園の園児による合唱やダンスサークルによるパフォーマンスなどが披露されました。



大野小児童がキャリア教育で
クッキーを製造・販売 12/6

総合的な学習の時間で、キャリア教育に取り組んでいる大野小学校6年生30人が、児童自らが企画、製造したクッキーをフジグラン阿南で販売しました。クッキーは、町の特産品であるニンジンや米粉を材料に、町で出土した銅鐸をイメージしたものなど3種類です。販売を担当した高橋 舞さんは、「物を作ったり、売ったりする大変さがわかりました」と話していました。

12/24 吹奏楽の調べに魅了される

“浪花のモーツァルト”キダ・タローさんと「笑ってコラえて〜吹奏楽の旅」などのテレビ番組で数多くの反響を巻き起こした大阪府立淀川工科高校吹奏楽部による演奏会が市民会館で行われ約840人が来場しました。演奏会では、キダ・タローさんが軽妙な司会で観客を盛り上げた後、丸谷明夫さん指揮のもと、一体となった吹奏楽の調べに会場は大いに盛り上がりました。



12/11 明るく住みよい
まちづくりをめざして

第20回を迎えた「阿南市人権フェスティバル」が、文化会館や富岡公民館で開催されました。来場者は、映画「ある精肉店のはなし」の上映や同映画監督の瀬藤（はなぶさ）あやさんによる講演をはじめ、人権啓発標語・ポスターおよび人権作文表彰式、男女共同参画コーナー、阿南第一中学校茶道部によるお茶席などを楽しみながら、人権への理解を深めました。



新年の門出を祝う“第九”の歌声 1/8
特別に編曲した「阿南市民の歌」も披露

阿南第九の会の第8回定期演奏会「新春は阿南で第九を!!」が、コスモホールで開催されました。交響曲第9番「歓喜の歌」や日本の合唱曲などを高らかに歌い上げ、聴衆を魅了しました。今回は、昨年に結成10周年を迎えたことを記念して特別に編曲した「阿南市民の歌」も披露され、アンコールでは聴衆も一緒に熱唱し、会場は美しい歌声と熱気に包まれました。



婚活応援係創設5周年記念
中山千桂子さんの講演会を開催 12/17

四国放送アナウンサーの中山千桂子さんによる「今日も一日ハッピーに!」と題した講演会が、ひまわり会館で開催されました。中山アナは出演番組での経験や結婚・出産、ファッションなどを通して毎日を幸せに過ごすためのヒントを伝えました。また、ラジオで婚活応援大使任命式を生中継。四国放送ゴジカルタレントアカデミー1期生の木戸弥生さんが任命されました。

1/10 110番通報は
慌てず落ち着いて

1月10日は「110番の日」。緊急時に迅速かつ正確な通報をしてもらおうと、富岡西高校近くの県道交差点で、阿南警察署員が通学中の生徒への呼び掛けを行いました。「何があった」「どこで」「いつ」など、通報時に伝える6つのポイントがイラスト付きでまとめられたチラシを配布。また、あなんも「110番の日」のたすきをかけ、啓発活動に努めました。



12/23 元プロ野球選手が
子どもたちに技術指導を行う

「日本プロ野球OBクラブベースボールウィンターキャンプ in 阿南」が、2泊3日でJAアグリあなんスタジアムなどで開催されました。講師で元近鉄監督の佐々木恭介さん、元阪神コーチの八木 裕さん、元近鉄投手の山崎慎太郎さんによる細やかな指導が行われ、参加した小学3年生から6年生までの児童39人は、緊張感を持ち熱心に練習に取り組んでいました。

